

福祉のかけ橋

平成15年1月号 第29号



福祉基礎構造改革後のゆくえ

南山見地区社会福祉協議会

理事 箭原健二郎

明けましておめでとうございます。皆様方には、ご家族お揃いで平成十五年の初春をお迎えになりましたこと、心よりお慶び申し上げます。

さて、福祉の面から今年を考察して見ますと、先の福祉の基礎構造改革に基づき平成十二年四月に「介護保険制度」が導入され、平成十三年四月に「社会福祉事業種目の追加」と「助産施設及び母子生活支援施設の入所方式の見直し」実施、そして平成十五年四月から始まる福祉施設の「措置制度から利用制度への変更」「地域福祉計画の策定制度化」「障害者福祉等に関する事務の市町村への委譲」をもって、一連の福祉基礎構造改革の総仕上げの年となります。

ご承知のとおり、この一連の福祉基礎構造改革は、福祉を利用者本位の制度に改めるとともに、地域における社会福祉の推進、社会福祉事業の公明かつ適正な実施と事業の健全な発達を図り、もって社会福祉の増進に資することをその基本理念としておりますが、先に発足した介護保険制度では、特養ホームへの入所待機、介護報酬の要検討、在宅介護と施設介護のサービスのアンバランス問題、また、保育所関係では施設の不足や安全面の問題、そして育児関係では、子育て支援体勢のあり方などについて論議が生じつつあります。

改革のフレームワークが出来上がり、これから福祉の全ての分野が「新制度」に基づいて駆動し始める訳ですが、「仏作って魂入れず」になつてはいけません。改革の理念をしっかりと認識し、より良い福祉の実現に向けて不断の改善努力が必要になってくるのではないのでしょうか。玉磨かざれば器を成さず。

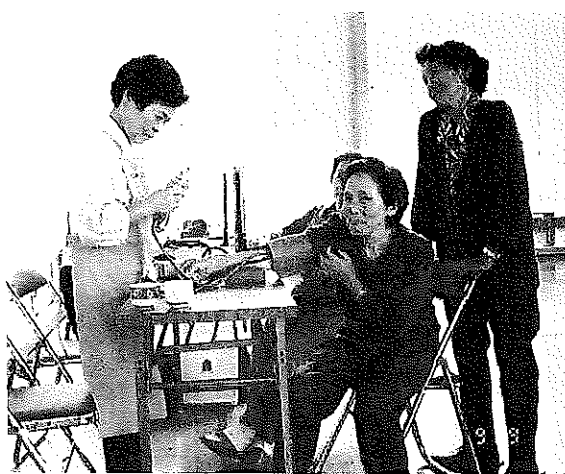
合同ミニ託老所

第11回「敬老の集い」

秋の取り入れも一段落の九月二十九日午前十時から、南山見公民館で、第11回「敬老の集い」を八十才以上の高齢の方々五十六名

(対象者百二名)をお招きして開催されました。高齢者の方達は早々と準備をして、民生委員・ボランティア・社協役員の送迎担当者

車で来る人、自分で十時前から来る人と……この日を待ち侘びておられたように感じました。



谷・浄教寺高瀬頭正師の大変分かり易く、理解のできる御法話「仏法に会う」を拝聴……。笑い声、念仏の声がもれて来ました。

食事に、町議、自治振興会長、公民館長、地区老連副会長さん達にも加わってもらい、和やかに、食改・ボランティア・社協役員の方に心を込めて作って戴いた「心づくし料理」(百食)を賞味……。話にも花が咲きました。

午後一時半から民生委員松井泰範さんの司会で始められ、百才以上の四名(武田久太郎・高橋ユキ・池田源郎・横江はの)の方に、地区社協会長より記念品贈呈、町住民課長代理竹谷氏より激励のことば……。その後、老人クラブ民謡部会、すみれ会、南山見子供会の踊りと、松田美美枝さんの手品が披露され、高齢者の人達から拍手喝采……。

多くの人達に支えられての集いで、永年家庭やこの地区を支えて下さったご苦労に心より感謝。

(事務局)

第一回 八乙女福祉カレッジ

7/5

町民大学と合同学習

講演 「高齢社会を、心豊かに生きよう」

講師 日本医療情報サービスマン顧問 山村喜博氏

話の内容は「病は気から」ということで、病気に対し前向きに取り組むことによって、体のなかの遺伝子の働きが活発になり治りが早くなる。

*病気になるらない方法として、呼吸法は必ず毎日行う、よく笑う

第二回 八乙女福祉カレッジ

8/24

高齢者教室と合同学習

一、法話

「観音様が手をあわせる」

講師 高野山真言宗金城寺 本山布教師 金子良成師

布教師として静岡県・淡路島に於いて布教活動をなさった實際を、良成師独自の人情話をおりませしてお話くださいました。

布教活動もやはり土地柄、相手の年齢や立場を考えたキメ細かい配慮が必要なようで、大変参考になりました。

宗祖空海上人についてお話ありましたが、上人は仏教の布教ばかりでなく田の開墾、溜め池をお造

二、体を温める(温泉最高)
三、常に感謝の気持ち忘れぬ
四、いたわり、人助けの気持ちが大切

*長生きの方法として
一、愛は寿命をのばす
二、伴侶と仲良くする

三、親子友人の関係を大切に
などをあげられ、気持ちの持ちよう「健康年齢」を伸ばすことができる。

さすが健康のプロと言われるだけあって、大変明るくユーモアたっぷり、詳しく説明されました。

(武田清信記)

りになり、溜め池が現在も作動しているとのこと。上人の達筆は有名であります。日本では「三筆」中国では「五筆」に数えられているとのこと、偉大さに今更ながら関心しました。

二、保健学習

「夏をじょうずに、のりきろう」

講師 井波町保健センター 河原洋子氏

夏場における健康管理について、禁煙、節酒、睡眠を十分にとるなど健康管理の諸条件、老人の体にあつた適度な運動、いろんな食品なかでも野菜を多く摂ること、最後に健康体操で体をほぐす運動を指導され、笑いのうちに終了しました。

(武田清信記)

第三回 八乙女福祉カレッジ

10/5

「県政バス教室」による社会見学
去る十月五日、県政バス教室による学習会が地区社協との合同で実施され、参加者四十名は天候にも恵まれた爽やかな秋の一日を、社会見学の旅へと出発した。

今年の見学先は二ヶ所で、最初は富山市五福にある「県水墨美術館」で上村松園・鏑木清方両巨匠の美人画を鑑賞。一時間余りの時間もアツという間に過ぎ、もっとじっくり鑑賞したいと思ったのは、自分一人ではなかつたでしょう。



あの美人画の前に立つと、身体が自然に止まるような気がし、女性の美しさを追求し描きだしている素晴らしい作品だと思えました。
次に、「とやま健康パーク」に行き、昼

食はパーク内にある食堂を利用させて頂き、午後は、この館内にある「健康づくりをバックアップ」してくれる「健康スタジアム」や「生命科学館」等々を見学利用し、日頃の運動不足を補うと共に今日の疲れを癒し、参加者全員すがすがしい気持ちで帰路につきました。

この「とやま健康パーク」は広大で設備も充実しており、富山テクノホールや富山空港等にも近く、また付近には公共施設も多いので、何かの折に一度利用されては如何でしょうか。
(狩野幸夫記)

第四回 八乙女福祉カレッジ

11/15

高齢教室と合同学習会

学習1 健康講座

「若い者の世話に
ならない体をつくろう」

講師 公立井波総合病院
理学療法士 今井かおり氏

大変キビキビとしたフレッシュな若い女性で、日頃病院で実施なさっているリハビリの実際をお話なさった後、指導のもとに体をすみずみまで動かしましたが、孫のような講師の掛け声にあわせて、

八乙女街道
秋の交通安全運動



今年も「秋の全国交通安全運動」に合わせ、九月二十五日午前十一時より、JAとなみ野農協南山見交差点にて、井波警察署の交通指導のもと、井波交通安全協会南山見分会、地区社協、地区ボラン

ニコニコと十才も若返った表情で、リハビリ体操を行いました。家庭でもぜひ実施したいと思います。

学習2 交通安全教室

「これからの交通安全」

講師 井波警察署 此川 警部補

最初にビデオ時代劇「くらま天狗交通安全」を上映した後、此川警部補より最近の高齢者の交通事故の状況、話題になっている飲酒運転の罰金問題、高齢者の事故の多い交差点や横断道路の対応、夜

ティア知る葉グループ合同で交通安全運動を展開した。

キャンペーンは「交通事故なし」と言う願いを込めて、秋空の八乙女南山見街道を往来するドライバーの皆さんに「事故なし(梨)で交通安全に気つけられ」を「愛」言葉に、縁起を担いで、大きな梨と知る葉グループが作ったマスコットを手渡すと、ドライバーはニコニコ顔で「ありがとう」「気をつけます」の会話を交わしながら交通安全をお願いました。

今日の成果を話し合いながら、全員すがすがしい気分写真におさまり、散会した。

間の外出にはピカピカシールを必ず添付することなどについて詳しい説明がありました。今年もぜひ無事故で越したいものです。

(武田清信記)

健康と福祉の祭典
受賞のよろこび

井波町ボランティアグループ
連合会長表彰

個人の部

江子 様
鈴木 圭子 様
崎田 美恵 様
山武 齋 様

平成14年度 南山見地区社協事業経過

7. 1~11末

年月日	実 施 事 業	場 所
H14. 7. 5	第1回八乙女福祉カレッジ 町民大学講座	文化センター
7. 8	「福祉のかけ橋」第28号発行	
8. 15	南山見忠魂碑追悼慰霊祭 (会長出席)	谷 地 内
8. 24	第2回八乙女福祉カレッジ 講話・保健学習会	南山見公民館
9. 2	役員会 (敬老の集い・先進地視察事業ほか)	〃
9. 25	交通安全協力 マスコット・事故なし (梨) 配布	南山見地内
9. 29	合同ミニ託老所 敬老の集い	南山見公民館
10. 5	第3回八乙女福祉カレッジ 先進地視察事業・県政バス教室	富 山 地 内
11. 8	ボランティアもう一人運動	マ ー シ 園
11. 15	第4回八乙女福祉カレッジ 健康講座・交通安全教室	南山見公民館
11. 30	南山見保育所生活発表会 (会長出席)	南山見保育所



県ボランティア活動強調月間の提唱に習い十一月八日、「Vもう一人運動」がマーシ園で実施されました。当日は、地区社協武田会長の挨拶に続き、マーシ園側から施設の様況や平成十五年四月から始まる契約制度への移行に伴う基礎構造改革の対応策等についてお話を聞きした後、集まったボランティア

第14回 ボランティアもう一人運動



は二班に別れ「手袋の袋詰め作業」とガラス窓拭き清掃を行いました。もう園生の皆さんとは顔馴染みになり、お互いに言葉を交わしながら楽しく和気あいあ

今後の事業スケジュール

- 1/18(土) ミニ託老所世話方研修 (調理実習・会食交流会第1回)
- 2/8(土) 会食交流会第2回 (一人暮らし老人・高齢者世帯)
- 2月予定 三世代交流の集い (交通安全マスコット作り)
- 3/2(日) 在宅看護者リフレッシュ研修
- 3月予定 一人暮らし老人へ花鉢植贈呈

このうち作業を終えました。これから温かい思いやりのある方々に一人でも多くボランティアに参加頂き、皆さんと一緒に頑張りたいと思っております。(岩崎保子記)

平成14年度 単位託老所運営委託 助成金の地区別助成額について

今年度四地区社協から町当局へ要請していただきました単位託老所運営委託助成について、左記のとおり通知がありました。

- 一、総助成額 一二〇万円
- 二、南山見地区配賦額 二九万円
- 内訳 単位老人クラブ 二四万円 (六クラブ 一クラブ四万円)
- 地区社協 五万円

編集後記

平成七年一月に突然発生した阪神淡路大震災の記念公園を訪れる機会がありました。断層の隆起やずれ、また被害にあった住宅を当時の状況そのままに保全展示してありました。「絶対に動くことのない」と信頼していた大地への信頼が崩れ、不安、恐怖、パニックになったことと恐れ、マスコミが大惨事を伝えていたことが思い出されます。大自然に対する人間の小ささ、普段からの備えの大切さ、人の温かさ等についても改めて考えさせられ、また社会の中での人と人の助け合いの大切さも教わったように思われます。(春待草)

号数	第二十九号
発行	平成十五年一月
所在	富山県井波町川原崎 南山見公民館内
発行者	南山見地区社協

◎ 読んだら綴りましょう